

スレッドリフトとは

スレッドリフトとは、メスを使わずにできるたるみ・小顔治療の一種です。特殊な糸を皮膚の下に挿入することで、糸に付いている毛羽立ちやトゲが皮下組織に引っかかり肌を引き上げ、たるみをリフトアップします。また、鼻の造形を変化させます。糸は体内でコラーゲンの増殖を促し、肌にハリを与える効果も期待できます。目的に応じ数種類の糸があります。

スレッドリフト後の状態・ケアについて

- ・当日と翌日は長時間の入浴はなるべく避け、軽いシャワー程度にしてください。術後1週間程度は血流が良くなることでの腫れを防ぐため、熱いお風呂を避けていただくことをおすすめします。
 - ・メイクは翌日から可能ですが、最初のうちは挿入部位周辺に触れる際はなるべく優しく、できる限り負担をかけないようにしてください。
 - ・強い腫れは、1~2週間程度で引いていき、その後も時間の経過と共に腫れが引きます。
 - ・内出血については、個人差がありますが数週間前後で消失します。
 - ・術後は、しばらくの間挿入部位に強い力が加わらないようにしてください。とくに術後1週間程は挿入部位や傷口周辺が不安定な時期のため、なるべく挿入部位に負担がかからないよう十分に注意して生活してください。
 - ・挿入部位周辺のマッサージは、術後1ヶ月程度はお控えください。
 - ・飲酒は血流が良くなり腫れが長引く原因になりますので、1週間ほどお控えください。
 - ・運動は血流が良くなり腫れが長引く原因になりますので、軽い運動は1週間、激しい運動は当面の間お控えください。
 - ・口を大きく開ける行為はお控えください。
- ※経過観察をする目的で施術部位の写真を撮らせていただきます。撮影させていただいた写真に関しては、厳重に保管し患者様との経過観察以外で無断使用することはありませんのでご安心ください。
※気になる症状がある場合には1ヶ月程度様子を見てください。1ヶ月以上経過しても違和感が継続している場合、クリニックまでご連絡ください。
※授乳中の方は、術後48時間は断乳して頂きますようお願い致します。

スレッドリフトで生じる可能性のあるリスクについて

【内出血】

挿入部位周辺に内出血が生じる場合があります。最初は青黒い色みでその後黄色→肌色と変化していきます。出現や消失には個人差がありますが、数週間かかる場合があります。

【左右差】

手術直後より左右差が出ることがあります。ダウンタイム中はとくに左右差を強く感じる場合があります。元々人体は左右非対称であり、また個々の顔の形、筋肉の動き、普段の生活上の癖、表情などが原因で、完全な左右対称にはならない場合があります。

【痛み】

局所麻酔の注射時に痛みがあります。術中は麻酔の効果で痛みはありませんが、術後麻酔が切れると痛む場合があります。痛みがある場合は処方される内服薬をお飲みください。

【腫れ】

当日より若干の腫れが起こります。概ね2週間ほどで腫れは引いていきます。

【感染】

術後、感染が生じると傷口の治りが悪くなったり、腫れが強くなる場合があります。場合により、抗生剤の内服などが必要となる可能性があります。

【しびれ】

手術により非常に細かく小さい神経を切ることがあり、術後痺れが残る可能性があります。多くの場合は3~4ヶ月で回復します。

【異物感、線状痕】

術後、糸が入っている影響による異物感や突っ張るような違和感、引っ張られているようなへこみなどが生じる場合があります。時間経過とともに糸が溶けていくことで解消します。

【顔面神経麻痺】

直後は麻酔の影響で、その後は糸が入っている影響で顔が動かしにくいことがあります。時間経過とともに改善していきます。

【糸の露出】

入れた糸が露出することがあります。その場合はクリニックでの処置が必要になります。

スレッドリフトをお受けいただけない方

妊娠中の方、親権者の同意がない未成年の方、挿入部位周辺に怪我や炎症がある方、麻酔剤にアレルギーをお持ちの方、その他医師が不可と判断した場合は手術を受けられません。

©2024 医療法人社団 桜恵会

THE ONE.